

質 疑 回 答 書

平成30年2月1日

契約番号 4291000380
件 名 平成29年度 H29国災 第555号 1級市町村道
喰代比自岐下川原線(その1)道路災害復旧工事

質 疑	回 答
1. 設計図書では道路上からの施工となっておりますが、大型重機(0.8m ³)での施工でも床付面までの掘削が不可能です。また大型重機(0.8m ³)での施工となりますと通行止の施工となります。設計上における発注者の施工方法の明示を御願いたします。	1. 当該工事における掘削・盛土について相当量の土工を計上しており、現状の法面を切り崩し、掘削・床掘を行うことを想定しております。 また、通行止めの処置については、施工途中において必要となることが想定されますので随時受注者と協議を行う予定です。
2. 道路上の施工が不可能である場合には工事用道路を設けての施工が必要となりますが変更の対象との考えを持ってよろしいでしょうか。	2. 現在では相当量の扱い土量により対応可能であると考えますが、施工上必要が生じた場合、随時受注者と協議を行う予定です。
3. 設計図書では埋戻土の仮置き場所が明示されておりません。明示を御願いたします。	3. 仮置き場所については契約後、地元及び受注者と協議を行い決定したいと考えています。

※この回答に対する質問は受付できません。